

シラバス照会 照会画面

講義情報検索の条件指定画面 ▶ 科目名一覧画面 ▶ 照会画面

シラバス情報

シラバス基本情報

講義コード	100282	講義開講年度	2019年度
開講先学科/専攻	デザイン工学部 建築・環境デザイン学科	カリキュラム年度/入学年度	2018~2018
科目名(和文)	CAD・CG演習II	科目名(英文)	CAD/CG Design Studio II
単位数	2	配当年次	2年生
選択、必修(一般)	必修		
選択、必修(編入)	選択		
資格	中学校教諭一種免許状(美術),高等学校教諭一種免許状(工芸),高等学校教諭一種免許状(美術)		
その他			
期間・曜日・時限	後期 木曜 2時限(後),後期 木曜 3時限(後)		
担当教員名	福井 義員,三宅 良司 教員情報		
同時に授業を行う学科/専攻	デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 同時に授業を行う科目の情報		

概要・授業の目的

概要・授業の目的	<p>CAD及びCGソフトは、建築やインテリア、都市デザイン、クラフトやプロダクトデザインの各分野におけるデザイン及びプレゼンテーションに欠かせない映像メディアの表現ツールであります。その理由は、デザイン案の修正の容易さ、表現力の豊かさ、プレゼンテーション効果の高さなどが挙げられます。</p> <p>本演習では、CAD・CG演習 I に比べ、よりレベルの高い表現ができるように必要な技術習得を目指したテーマを設定し、即戦力が求められる社会のニーズに応えられるよう実践的スキルを身につけることを目的としています。</p>
----------	--

テキスト

講義中に適宜必要に応じ指示します。

参考書

	著者名	書名	発行所	特記欄
1	奥村優子、石田龍樹	3ds Max 操作と3DCG制作の教科書	技術評論社	

授業計画

	テーマ	内容・方法等
第1回	映像メディア表現(2D-CGによる景観シミュレーション-1)	Photoshopのマスク処理を理解する。
第2回	映像メディア表現(2D-CGによる景観シミュレーション-2)	Photoshopのレイヤー操作による画像の合成方法を理解し、課題制作を行って景観シミュレーション画像を提出する。
第3回	映像メディア表現(3D-CGによる外部空間のデザイン-1)	3ds Maxによるテクスチャ・マッピング(床面)の理解。
第4回	映像メディア表現(3D-CGによる外部空間のデザイン-2)	3ds Maxによるテクスチャ・マッピング(人物)の理解。
第5回	映像メディア表現(3D-CGによる外部空間のデザイン-3)	3ds Maxによるテクスチャ・マッピング(樹木)の理解。
第6回	映像メディア表現(3D-CGによる外部空間のデザイン-4)	3ds Maxによるフォトモンタージュの手法を理解する。
第7回	映像メディア表現(3D-CGによる外部空間のデザイン-5)	課題制作とCGパース画像の提出
第8回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-1)	AutoCADで戸建て住宅の1階平面図(画像)のトレース。
第9回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-2)	AutoCADで戸建て住宅の2階平面図(画像)のトレース。
第10回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-3)	AutoCADによる住宅平面図の課題制作と提出
第11回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-4)	AutoCADデータを3ds Maxによって1階部を立体化する。
第12回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-5)	AutoCADデータを3ds Maxによって2階部を立体化する。
第13回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-6)	3ds Maxによる戸建て住宅の構築 -天井・床・窓-
第14回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-7)	3ds Maxによる戸建て住宅の構築 -外壁等の表面材質-
第15回	映像メディア表現(3D-CGによる戸建て住宅の表現-8)	課題制作とCGパース画像の提出
準備学習等(事前・事後学習)	各回の授業終了後、授業教材を次回授業までに再度読みなおし、理解を深めておくこと。なお、復習は授業時間と同程度の時間を要する。	
達成目標	本演習では、3つのテーマを用意し、映像メディア表現としての2次元CG・2次元CAD・3次元CGソフトの高度な利用技術を習得することによって、建築物や空間を立体的に捉える能力を高め、同時に周辺環境への適応を考えたデザイン力を向上させます。シラバスの各テーマを理解し、説明ができること。	
併修、先行履修が望ましい科目	・CAD・CG演習I ・CAD・CG論	
成績評価基準・方法	汎用的技能(50%) (課題制作100%)、態度・志向性(50%)	
成績評価に該当する「※」の基準	課題提出が無く、授業への参加意欲が無い場合。定期試験無し。	
特記事項	課題に対するフィードバック: Webページに提出された各学生の課題に対してコメントします。	
更新日時	2019年02月22日 14時35分03秒	

教員情報

福井 義員 フクイ ヨシカズ	研究室・控え室	13507
	E-mail	y-fukui@edd.osaka-sandai.ac.jp fukui3@gmail.com
	オフィスアワー	通年 金曜日 12:00から13:00 13507室
三宅 良司 ミヤケ リョウジ	研究室・控え室	非常勤講師控室、13101教室、13301教室、13406教室、13407教室にいます。
	E-mail	r-miyake@toshiseibi.org
	オフィスアワー	前期 木曜日 3時限から4時限まで13406教室か13301教室、その後13407教室 後期 木曜日 1時限から3時限まで13101教室か13406教室か13301教室、その後13407教室